189　仏堂　　**太山寺　本堂　　一棟**　　鎌倉時代（1300年頃）

七間×六間　一重　入母屋造　本瓦葺

太山寺は藤原鎌足の草創、定恵の開基、藤原宇合の建立と伝えられる。寺伝の勧進状により、弘安8年（1285）2月火災があり、その後再建されたものと考えられる。

正面七間すべて蔀戸を設け、内部は引き違いの格子戸と菱格子の欄間で内外陣を分ける。様式は総体的に和様であるが、内陣の仏壇まわりや外側の隅の木鼻に拳鼻を用いるなど禅宗様の影響もみられる。鎌倉時代和様の密教本堂の一例として貴重な遺構である。

神戸市西区伊川谷全開 224　078（974）0250　　市営地下鉄井川谷駅からバス太山寺下車

観覧　9:00～17:00（12～2 月は16:30）